令和6年長浜市農業委員会7月定例総会会議録

令和6年7月10日の午後1時30分、長浜市農業委員会を長浜市役所高月分庁舎、3階、3A会議室に招集する。

1. 会議に出席した委員（18人）

会長 13番 角田 功

委員

1番	八若 和美	2番	中川 半弥
3番	家倉 和行	4番	多賀 正和
5番	將亦 富士夫	6番	森川 ゆり
8番	森 勘十	10番	村方 義昭
11番	伊藤 泰子	12番	尚永 稔
14番	北川富美子	15番	大塚 高司
16番	阿辻 康博	17番	小畑 義彦
18番	池田 美由紀	19番	二矢 秀雄
20番	西橋 絹子		

2. 会議に欠席した委員

7番 廣部 重嗣

9番 橋本 治太郎

3. 会議に出席した職員

局長 宮川 芳一 次長 宮本 安信 係長 隼瀬 大典

副参事 中北 吉紀 副参事 近藤 英昭 主査 林 清次

4. 議案等

報 告	農地法第4条第1項第7号の規定による農地転用届出について
報 告	農地法第5条第1項第6号の規定による農地転用届出について
報 告	田畑転換等農地の形状変更届出について
報 告	農地法第18条第6項の規定による賃貸借の解約の通知について
議案第229号	農地法第3条第1項の規定による許可申請について
議案第230号	農地法第4条第1項の規定による許可申請について
議案第231号	農地法第5条第1項の規定による許可申請について
議案第232号	農用地利用集積計画（案）について
議案第233号	農用地利用集積等促進計画（案）について
議案第234号	土地改良事業参加資格交替承認について

5. 議事録署名委員

8 番 森 勘十

10番 村方 義昭

午後1時30分開会

（事務局）

〈あいさつ〉

それでは会議を進めさせていただきます。本日の定例総会につきましては、委員総数20名のうち、18名の委員にご出席いただいております。農業委員会等に関する法律第27条第3項の規定により会議の成立を報告させていただきます。

次に事務局より報告と本日の開催についてご説明申し上げます。

まずご報告ですが、6月19日（水）滋賀県農業会議の通常総会が天津市の農業教育情報センターにおいて開催されましたので、理事である会長にご出席いただき、事務局も出席しております。また同日、滋賀県農業会議の常設審議委員会が開催されましたので、こちらも会長にご出席をいただいております。なお、今回は本市からの諮問案件はございませんでしたので、事務局は出席をいたしておりません。6月25日（火）、県都市農業委員会連絡協議会の会長会が開催されましたので、会長にご出席いただき事務局で随行させていただきました。

続きまして、今月の審議事項ですが、3条申請が12件、4条申請が3件、5条申請が7件、農

用地利用集積計画の決定、農用地利用集積等促進計画の決定、土地改良事業参加資格交替承認、その他、各種届出等の報告がございます。なお今月の審議事項のうち、農地転用に係る案件につきましては、去る7月3日に当番委員の、18番 池田委員、19番 二矢委員に現地調査をしていただきました。後ほどご説明いただきますのでよろしくお願いたします。また各案件については、農地等調査委員会の当番委員協議を経て提出をしております。

各議案は、事務局からご説明を申し上げますが、個人情報に当たる部分は除いて説明いたしますのでご了解をお願いします。また質問等でご発言いただく際には、最初に議席番号と氏名をおっしゃっていただき、個人情報にもご留意いただいたうえで発言をお願いいたします。

それでは、会議に入らせていただきます。

この後の議事進行については、長浜市農業委員会総会会議規則第7条により、会長が会議の議長となって進めていただきます。会長よろしくお願いたします。

(会長)

〈あいさつ〉

本日の欠席通告は、7番 廣部重嗣委員、9番 橋本治太郎委員、2名の欠席通告をいただいています。

議事録署名委員は、8番 森勘十委員、10番 村方義昭委員、両委員をお願いいたします。

それでは、会議に入ります。

まず報告事項について事務局から説明をお願いします。

(事務局)

農地法第4条第1項第7号の規定による農地転用届出について、令和6年7月10日、長浜市農業委員会会長名。

今月は1件の届出がありました。届出地は、都市計画法に規定されている市街化区域で、住宅や事業用施設などが立ち並ぶ宅地化の進んだところです。内容及び添付書類等の不備はありませんでしたので受理し、農業委員会事務局規程第6条により専決処分のおえ、受理通知書を発行しておりますので、報告します。なお、位置図についてはスクリーンに表示しますので、ご確認ください。

番号1、土地の表示、山階町地先、田3筆3,212㎡を自己の住宅建築、及び宅地造成として利用したい旨の届出がありました。届出地は集落の真ん中に位置します。周囲の状況は、東は里道・自己所有地に接続し、西は道路と宅地、南は自己所有地、北は宅地です。

(事務局)

農地法第5条第1項第6号の規定による農地転用届出について、令和6年7月10日、長浜市農業委員会会長名。

今月は12件の届出がありました。届出地は、都市計画法に規定されている市街化区域で、住宅や事業用施設などが建ち並ぶ宅地化の進んだところです。内容及び添付書類等に不備はありませんでしたので、受理し農業委員会事務局規程第6条により専決処分のうえ、受理通知書を発行しております。

位置図については、スクリーンをご確認ください。

番号1、土地の表示、相撲町地先、畑1筆117㎡を売買により農機具置場にするために転用したい旨の届出がありました。届出地は、集落の中央に位置し、周囲の状況は、東は農地、北と西は里道に接続し、南は宅地です。

番号2.3.4については一括で施工される計画に関連があるため、一括して報告させていただきます。番号2、土地の表示、室町地先、田1筆66㎡、畑2筆399㎡、番号3、土地の表示、同町地先、田5筆1,354㎡、番号4、土地の表示、同町地先、田3筆714㎡、畑5筆360.01㎡を、いずれも、売買により分譲宅地にするために転用したい旨の届出がありました。届出地は、集落の中央に位置します。周囲の状況は、東は農地、西は宅地、南は農地、北は農地と宅地です。

番号5番、6番についても一括で施工される計画のため、一括して報告させていただきます。番号5、土地の表示、加納町地先、田3筆375㎡のうち159.97㎡、番号6、同町地先、田2筆740㎡、いずれも、売買によりアパート用地にするために転用したい旨の届出がありました。届出地は集落の真ん中に位置します。周囲の状況は、東は道路、西は宅地、南、北は里道です。

番号7、土地の表示、西上坂町地先、田1筆663㎡、畑1筆23㎡を売買により資材置場にするために転用したい旨の届出がありました。届出地は集落の真ん中に位置します。周囲の状況は、東は道路、西は農地、南は里道、北は農地です。

番号8、土地の表示、一の宮町地先、田2筆88㎡、畑1筆19㎡を売買により駐車場にするために転用したい旨の届出がありました。届出地は集落の南側に位置します。周囲の状況は、東は雑種地、西は宅地、南は水路、宅地、北は道路です。

番号9、土地の表示、西上坂町地先、田1筆1,301㎡を売買により資材置場にするために転用したい旨の届出がありました。届出地は集落の北側に位置します。周囲の状況は、東は道路、西は農地、南は道路、北は雑種地です。

番号10、土地の表示、田村町地先、畑1筆10㎡を売買により広場に転用したい旨の届出がありました。届出地は集落の真ん中に位置します。周囲の状況は、東は雑種地、西は水路・宅地、南は宅地、北は里道です。

番号11、土地の表示、寺田町地先、畑3筆468㎡を売買により宅地造成するために転用したい旨の届出がありました。届出地は集落の真ん中に位置します。周囲の状況は、東は農地、西は農地、南は水路、北は宅地です。

番号12、土地の表示、西上坂町地先、田2筆1,282㎡を売買により資材置き場、駐車場にするために転用したい旨の届出がありました。届出地は集落の南西に位置します。周

圃の状況は、東は農地、西は農地、宅地、北と南は里道、水路です。

(事務局)

田畑転換等農地の形状変更届出について、令和6年7月10日、長浜市農業委員会会長名。

今月は1件の届出がありました。内容及び添付書類等の不備はありませんでしたので、長浜市農業委員会田畑転換等農地の形状変更に関する届出取扱要綱第6条の規定により受理し、受理通知書を発行しておりますので報告します。なお、位置図についてはスクリーンに表示しますので、ご確認ください。

番号1、土地の表示、東上坂町地先、田1筆2,231㎡のうち660㎡をマコモダケ・セリ栽培として使用するための届出がありました。形状は、現状の高さから最大20cm程度盛土され栽培を行う計画です。事務局としてはやむを得ないものと判断し、受付をしております。

(事務局)

農地法第18条第6項の規定による賃貸借の解約の通知について、令和6年7月10日、長浜市農業委員会会長名。

今月、農業委員会宛てに計234筆の解約の通知がありましたので、概要について報告します。

内訳は、田232筆、316,388.14㎡、畑2筆104㎡の解約です。番号1から番号227は、円滑化事業による解約で、耕作目的の解約です。番号228は、相対による解約で、耕作目的の解約によるものです。番号229から番号233は、農地中間管理事業による解約で、耕作目的の解約です。なお、同案件については、新たな耕作者に農地を売却される予定で、後にご審議いただきます議案229号、番号8・番号9の農地となっております。番号234は、農地中間管理事業による解約で、耕作目的のための解約です。今年度の稲刈り後に所有者に返却され、新たな耕作者に売却される予定です。

農地法第18条第6項の規定による賃貸借の解約の通知に係る報告については以上です。会長よろしく申し上げます。

(会長)

ただいま事務局から報告がありました4件について、何かご質問ございますか。よろしいでしょうか。

(会長)

ご質問等ないようですので議案審議に移ります。

議案第229号、農地法第3条第1項の規定による許可申請について、事務局より説明をお願いします。

(事務局)

議案第 229 号、農地法第 3 条第 1 項の規定による許可申請について、農地法第 3 条の規定による許可について意見を求めます。令和 6 年 7 月 10 日提出、長浜市農業委員会会長名。

今月は、3 条申請が 12 件ありました。農地法施行規則に定める必要な記載事項、及び必要書類に不備はありませんでしたので、受付しております。

申請番号どおり、ご説明いたします。

番号 1、土地の表示、大路町地先、田 2 筆 2,082 m²を贈与により権利を取得されるものです。申請地は青地の田で、現地は麦刈り後の状況でした。譲渡人は他府県に居住しており管理ができないことから、申請地を耕作していた譲受人と、今般、贈与で話がまとまり、申請されたものです。

番号 2、土地の表示、湖北町速水地先、畑 1 筆 317 m²を贈与にて権利を取得されるものです。申請地は白地の畑で、現地は雑草が繁茂しておりましたが、耕作再開が可能な状況です。譲渡人は管理ができないことから、以前から耕作をされていた譲受人と、今般、贈与で話がまとまり申請されたものです。

番号 3、土地の表示、湖北町速水地先、畑 1 筆 146 m²を売買にて権利を取得されるものです。譲受人は、番号 2 と同じ方です。申請地は白地の畑で、現地は野菜の作付けがされていました。譲渡人は他府県に居住しており管理ができないことから、以前から耕作をされていた譲受人と、今般、売買で話がまとまり申請されたものです。

番号 4、土地の表示、加田町地先、登記地目田 1 筆 124 m²と畑 3 筆 180 m²の計 304 m²を売買にて権利を取得されるものです。申請地は、白地の登記地目田 1 筆、畑 2 筆、青地の畑 1 筆で、現地はビニールシートがかけられている、もしくは耕起がされている状況で、ビニールシート部分も耕作再開が可能な状況です。譲渡人は高齢となり、管理ができないことから、耕作可能な譲受人と話がまとまり申請されたものです。

番号 5、土地の表示、西浅井町中地先、田 1 筆 658 m²を売買にて権利を取得されるものです。申請地は青地の田で、田植え済みの状況でした。譲渡人は他府県に居住しており管理ができず、以前から耕作をされている譲受人と、今般、売買で話がまとまり申請されたものです。

番号 6、土地の表示、永久寺町地先、畑 1 筆 57 m²を贈与にて権利を取得されるものです。申請地は白地の畑で、野菜の作付けがされていました。譲渡人は、譲受人の義理の父親で、譲渡人は他町に居住しており、管理ができないことから、申請地を耕作されていた譲受人と、今般、贈与で話がまとまり申請されたものです。

番号 7、土地の表示、湖北今町地先、田 1 筆 3,928 m²を賃貸借により権利を取得されるものです。申請地は青地の田で、現地は麦刈り後の状況でした。譲受人は、譲渡人の下で以前働かれており、新規就農認定農業者となられた方で、譲受人は独立されたことから、

申請地を賃貸借で借りられることとなり申請されたものです。

番号 8、土地の表示、口分田町地先、田 2 筆 4,398 m²と、泉町地先、田 1 筆 1,337 m²を売買にて権利を取得されるものです。申請地はいずれも青地の田で、口分田町地先の田は麦刈り後の状況、泉町地先の田は、田植え済みの状況でした。譲渡人は、他府県に居住することとなり、管理ができないことから、耕作可能な譲受人と話がまとまり申請されたものです。

番号 9、土地の表示、口分田町地先、田 2 筆 817 m²、畑 2 筆 187 m²を売買にて権利を取得されるものです。申請地は、田は青地、畑は市街化区域で、田は田植え済みの状況、畑 1 筆は雑草が繁茂しており、1 筆はビニールシートがかけられていましたが、いずれも耕作再開が可能な状況です。譲渡人は他府県に居住しており管理することができず、譲受人が耕作していたところ、今般、売買により話がまとまり申請されたものです。

番号 10、土地の表示、新栄町地先、畑 1 筆 195 m²を贈与にて権利を取得されるものです。申請地は白地の畑で、現地は野菜の作付けがされていました。譲渡人は申請地に居住しておらず管理ができない状況で、申請地は譲渡人の父が耕作をしてきましたが、高齢となり管理が難しくなってきたことから、譲渡人の父と居住を共にしている譲渡人の甥とその妻との間で、今般、贈与で話がまとまり申請されたものです。なお今後は譲受人夫婦と譲受人の父と 3 人で耕作をしていくとのことでした。

番号 11、土地の表示、平方町地先、畑 1 筆 156 m²を売買にて権利を取得されるものです。申請地は市街化区域の畑で、現地は一部果樹、一部雑草がある状態ですが、雑草部分も耕作再開が可能な状況です。譲渡人は高齢となり管理ができないことから、申請地隣接地に居住している耕作可能な譲受人と話がまとまり申請されたものです。

番号 12、土地の表示、高月町唐川地先、登記地目田 1 筆 3,012 m²を賃貸借にて権利を取得されるものです。申請地は青地で、現地は半分がビニールハウス、半分は耕起がされていました。譲渡人は管理することができないため、耕作可能な譲受人と話がまとまり申請されたものです。なお、申請地は引き続きハウス栽培等を継続し、畑として利用することです。

以上、申請番号 1 から 12 については、お手元に配布しております許可要件調査書のとおり、譲受人が現在所有する農地及び今回取得等をする農地を効率的に利用すること、必要な農機具の所有またはリースの状況、世帯労働力、農作業の常時従事要件、農業組合等地域農業者との関わりの面、及び申請地の利用計画から問題はなく、議案書にもありますとおり、農地法第 3 条第 2 項各号に該当せず、全て許可要件を満たしておりますことをご報告します。

(会長)

ただいま説明がありました、議案第229号についてご意見ご質問を求めます。

ございませんか。

(会長)

質問等ないようでしたら採決に移ります。

議案第229号、農地法第3条第1項の規定による許可申請について、申請通りに許可することに賛成の方は挙手をお願いします。

はい。ありがとうございます。賛成全員でありますので申請どおり許可することといたします。

次に、議案第230号、農地法第4条第1項の規定による許可申請について事務局より説明をお願いします。

(事務局)

議案第230号、農地法第4条第1項の規定による許可申請について、これを許可することについて意見を求めます。令和6年7月10日、長浜市農業委員会会長名。

議案第230号については、今月の締め切りまでに3件の申請がありました。書類審査のうえ、受付を行っております。農地区分については、後ほどご説明いたします。

案件については、去る6月21日に、農地等調査委員会の將亦委員長、2番 中川半弥委員、3番 家倉和行委員と協議をし、提出している案件です。

現地調査については、令和6年7月3日に18番 池田美由紀委員、19番 二矢秀雄委員にお願いし、行っております。結果については、各当番委員よりご報告いただきます。よろしく申し上げます。

申請番号1、東上坂町地先の案件です。スクリーンの地図をご覧ください。申請地は集落の東側に位置します。一団の農地規模がおおむね10ha未満であり、住宅公共施設等が連坦した区域に近接していることから、第2種農地と判断しております。第2種農地においては、申請地以外に周辺の土地を利用して転用の目的が果たせるときは許可できませんが、申請地以外に適地はなく、隣接の農地に影響を及ぼすものでない場合は、例外的に許可できることから、許可相当と判断しています。地元自治会の同意も得られていることから受け付けております。

本案件の詳細については、池田委員よりご報告いただきます。

(池田委員)

番号1について報告します。航空写真をご覧ください。

番号1は、土地の表示、東上坂町地先、田2筆3,354㎡のうち1,396㎡、転用目的を農業用資材置場敷地、通路敷地とした申請です。周囲の状況は、東は水路、西は水路、南は水路、北は農地、宅地です。写真をご覧ください。申請地は、すでに造成されています。これは、令和5年度に許可なく埋め立て工事を行い、農業用倉庫を建築されていたことが判明し、農地等調査委員会で事情聴取を行い、委員会からの指導を受けて、埋め立てた箇

所の一部を農地に復元するとともに、建築物も建築基準法に違反する建築物と判断されるため、その是正を指示し、建物の屋根と壁をビニール張りに変更し、ビニールハウスと同じ形態にすることで、建築基準法の適用は受けないものと整理されました。委員会から指示、指摘した内容について、すべて対応されたことを確認し、地元自治会及び改良区に対しても説明の上、特段の意見はなかった旨の報告を受けましたので、今回、これまでの経過を記載した顛末書を添付して申請されたものです。

現地調査を行った結果、雨水、排水については、敷地南側の水路に排出されており、隣接農地に影響を与える可能性もないことから、許可相当と考えます。

ご審議をお願いします。

(事務局)

申請番号 2、湖北町尾上地先の案件です。スクリーンの地図をご覧ください。申請地は集落の北側に位置します。一団の農地規模がおおむね 10ha 未満であり、住宅公共施設等が連坦した区域に近接していることから、第 2 種農地と判断しております。地元自治会からの同意を得られていることから受付けしております。

本案件の詳細については、二矢委員よりご報告をいただきます。

(二矢委員)

番号 2 について報告します。航空写真をご覧ください。

番号 2 は、土地の表示、湖北町尾上地先、畑 398 m²、転用目的をカーポート敷地、駐車場敷地、進入路敷地とした申請です。周囲の状況は、東は宅地、西は雑種地、南は宅地、北は道路です。写真をご覧ください。申請地は、すでに一部造成されています。これは、土地所有者が半世紀近く前から農地として利用しておらず、農地との認識もなく、今回、同敷地の東側に自宅を建築するために、その進入路として砕石を入れ、工事により発生した石材を同敷地に仮置されました。今回、同敷地を住宅の進入路として使用するため、住宅建築費用にかかる抵当権の設定をすることになり、登記簿を確認したところ、地目が農地であることが判明し申請されたものです。なお、農地法の手続きを行わずに造成したことに対し、顛末書の提出を受けております。

現地調査を行った結果、雨水、排水については、自然浸透で排出されており、隣接農地もないことから、許可相当と考えます。

ご審議をお願いします。

(事務局)

申請番号 3、内保町地先の案件です。スクリーンの地図をご覧ください。申請地は集落の南側に位置します。申請地は農振農用地であり、原則転用はできませんが、農作業場の整備なら例外的に許可できることから、許可相当と判断しています。地元自治会及び隣接

農地所有者からの同意を得られていることから受付けしております。

本案件の詳細については、池田委員よりご報告をいただきます。

(池田委員)

番号3について報告します。航空写真をご覧ください。

番号3は、土地の表示、内保町地先、田1,332㎡のうち61.96㎡、転用目的を農作業場とした申請です。周囲の状況は、東は農地、西は道路、南は自己所有農地、北は宅地です。写真をご覧ください。今回、すでに建築された農業用倉庫の敷地内では、十分な農作業スペースが確保できないため、申請されたものです。

現地調査を行った結果、雨水、排水については、自然浸透で排出される計画となっており、隣接農地に影響を及ぼす可能性もないことから、許可相当と考えます。

ご審議をお願いします。

(事務局)

説明は以上です。会長よろしくをお願いします。

(会長)

ただ今説明のありました、議案第230号について、ご意見ご質問を求めます。

ございませんか。

(会長)

ご質問等ないようでしたら採決に移ります。

議案第230号、農地法第4条第1項の規定による許可申請について、申請どおり許可することに賛成の方は挙手をお願いします。

(会長)

はい。ありがとうございます。賛成全員でありますので申請通り許可することとします。

次に、議案第231号、農地法第5条第1項の規定による許可申請について、事務局より説明をお願いします。

(事務局)

議案第231号、農地法第5条第1項の規定による許可申請について、これを許可することについて意見を求めます。令和6年7月10日、長浜市農業委員会会長名。

議案第231号については、今月の締め切りまでに7件の申請がありました。書類審査のうえ、受付を行っております。農地区分については、後ほど申請番号順にご説明いたします。

案件については、先の議案第 230 号と同様に農地等調査委員会の当番委員と協議し、提出しております。

現地調査についても、先の議案と同様に当番委員にお願いし、行っております。結果については、各当番委員よりご報告いただきます。よろしくお願いいたします。

(事務局)

申請番号 1、加田町地先の案件です。スクリーンの地図をご覧ください。申請地は集落の東側に位置します。一団の農地規模がおおむね 10ha 以上の農地であり、第 1 種農地と判断しております。第 1 種農地においては、原則、転用を許可できない農地ですが、該当地域において居住する者の日常生活上又は業務上必要な施設である場合には、例外的に許可できることから、許可相当と判断しました。地元自治会及び隣接農地所有者からの同意を得られていることから受付けしております。

本案件の詳細については、二矢委員よりご報告をいただきます。

(二矢委員)

番号 1 について報告します。航空写真をご覧ください。

番号 1 は、土地の表示、加田町地先、田 99 m²、契約内容は売買で、転用目的を駐車場敷地とした申請です。周囲の状況は、東は農地、西は農地、南は農地、北は道路です。写真をご覧ください。申請地は、すでに造成されています。これは、所有者が 50 年以上前に、道路の拡幅に合わせて駐車場として整備されたもので、現在も駐車場として使用されています。今回、その駐車場を売買することになり、登記簿上の地目を現況に合わせるために、申請されたものです。なお、農地法の手続きを行わずに造成したことに対し、顛末書の提出を受けております。

現地調査を行った結果、雨水、排水については、自然浸透で排出されており、隣接農地に影響を及ぼす可能性もないことから、許可相当と考えます。

ご審議をお願いします。

(事務局)

申請番号 2、加田町地先の案件です。スクリーンの地図をご覧ください。申請地は集落の東側に位置します。一団の農地規模がおおむね 10ha 以上の農地であり、第 1 種農地と判断しております。第 1 種農地においては、原則、転用を許可できない農地ですが、該当地域において居住する者の日常生活上又は業務上必要な施設である場合には、例外的に許可できることから、許可相当と判断しました。地元自治会及び隣接農地所有者からの同意を得られていることから受付けしております。

本案件の詳細については、池田委員よりご報告いただきます。

(池田委員)

番号2について報告します。航空写真をご覧ください。

番号2は、土地の表示、加田町地先、田 110 m²、契約内容は贈与で、転用目的を竹林とした申請です。周囲の状況は、東は山林、西は農地、南は山林、北は里道です。写真をご覧ください。現地はすでに竹林となっています。これは、50年ほど前までは農地として使用していたものの、耕作が不向きな場所であり、耕作を行わない状況がしばらく続き、隣接の竹林が侵食し、現在の状況になっています。今後、農地に戻すことはなく、竹林のまままで利用する計画で、同敷地を売却する話がまとまり、申請されたものです。

現地調査を行った結果、雨水、排水については、自然浸透で排出されており、隣接農地に影響を及ぼす可能性もないことから、許可相当と考えます。

ご審議をお願いします。

(事務局)

申請番号3、高月町雨森地先の案件です。スクリーンの地図をご覧ください。申請地は集落の北側に位置します。一団の農地規模がおおむね10ha未満であり、住宅公共施設等が連坦した区域に近接していることから、第2種農地と判断しております。第2種農地においては、申請地以外に周辺の土地を利用して転用の目的が果たせるときは許可できませんが、申請地以外に適地はなく、隣接の農地に影響を及ぼすものでない場合は、例外的に許可できることから、許可相当と判断しています。地元自治会及び隣接農地所有者の同意も得られていることから受付けしております。

本案件の詳細については、二矢委員よりご報告いただきます。

(二矢委員)

番号3について報告します。航空写真をご覧ください。

番号3は、土地の表示、高月町雨森地先、畑 261 m²、契約内容は売買で、転用目的を一般住宅とした申請です。周囲の状況は、東は里道、西は里道、南は農地、北は道路です。写真をご覧ください。譲受人は父親名義の土地を購入して、実家近くに住宅を建築する計画がまとまり、申請されたものです。

現地調査を行った結果、雨水、排水については、北側の道路側溝で排出する計画になっており、隣接農地に影響を及ぼす可能性もないことから、許可相当と考えます。

ご審議をお願いします。

(事務局)

申請番号4、高月町渡岸寺、高月町高月地先の案件です。スクリーンの地図をご覧ください。申請地は集落の西側に位置します。申請地は、半径300m以内に高月分庁舎がある場所に位置しているため、第3種農地と判定できることから、許可相当と判断しています。

地元自治会からの同意を得られていることから受付けしております。

本案件の詳細については、池田委員よりご報告をいただきます。

(池田委員)

番号4について報告します。航空写真をご覧ください。

番号4は、土地の表示、高月町渡岸寺、高月町高月地先、畑2筆428㎡、契約内容は賃貸借で、転用目的を調剤薬局店舗とした申請です。周囲の状況は、東は水路、西は道路、南は水路、北は宅地です。写真をご覧ください。借受人が、個人病院の横に調剤薬局を設置する計画を立て、土地を借り受けられる話がまとまり、申請されたものです。

現地調査を行った結果、雨水、排水については、南側水路に排出する計画になっており、隣接農地もないことから、許可相当と考えます。

ご審議をお願いします。

(事務局)

申請番号5、湖北町速水地先の案件です。スクリーンの地図をご覧ください。申請地は集落の東側に位置します。申請地は、半径300m以内に湖北分庁舎がある場所に位置しているため、第3種農地と判定できることから、許可相当と判断しています。地元自治会及び隣接農地所有者からの同意を得られていることから受付けしております。

本案件の詳細については、二矢委員よりご報告をいただきます。

(二矢委員)

番号5について報告します。航空写真をご覧ください。

番号5は、土地の表示、湖北町速水地先、畑241㎡、契約内容は売買で、転用目的を一般住宅とした申請です。周囲の状況は、東は宅地、西は農地、南は農地、北は道路です。写真をご覧ください。申請地は、耕作放棄地の状態になっている農地ではありますが、今回、譲受人が実家近くで住宅を建築する計画を立て、売買の話がまとまり、申請されたものです。

現地調査を行った結果、雨水、排水については、北側の道路側溝に排出する計画となっており、隣接農地に影響を及ぼす可能性もないことから、許可相当と考えます。

ご審議をお願いします。

(事務局)

申請番号6、曾根町地先の案件です。スクリーンの地図をご覧ください。申請地は集落の東側に位置します。一団の農地規模がおおむね10ha以上の農地であり、第1種農地と判断しております。第1種農地においては、原則、転用を許可できない農地ですが、該当地域において居住する者の日常生活上又は業務上必要な施設である場合には、例外的に許可

できることから、許可相当と判断しました。地元自治会からの同意を得られていることから受付けしております。

本案件の詳細については、池田委員よりご報告をいただきます。

(池田委員)

番号6について報告します。航空写真をご覧ください。

番号6は、土地の表示、曾根町地先、畑 657 m²、契約内容は贈与で、転用目的を一般住宅敷地、資材置場敷地、車庫敷地とした申請です。周囲の状況は、東は水路、西は道路、南は宅地、北は水路です。写真をご覧ください。すでに造成されています。これは、所有者の配偶者が20年ほど前に、自営業である住宅設備業で使用するための資材置場及び車庫として使用するために敷地を造成されたものです。今回、孫夫妻が実家近くに住宅を建築することになり、また、資材置場と車庫については、引き続き使用する予定で、登記簿上の地目を現況に合わせるために、申請されたものです。なお、農地法の手続きを行わずに造成したことに対し、顛末書の提出を受けております。また、現地には、資材等が置かれていた状態であったものの、農業委員会からの指摘を踏まえ、移動可能な資材等はすべて撤去した上で申請されております。

現地調査を行った結果、雨水、排水については、東側水路及び北側水路に排出されており、隣接農地に影響を及ぼす可能性もないことから、許可相当と考えます。

ご審議をお願いします。

(事務局)

申請番号7、高畑町地先の案件です。スクリーンの地図をご覧ください。申請地は集落の東側に位置します。一団の農地規模がおおむね10ha未満であり、住宅公共施設等が連坦した区域に近接していることから、第2種農地と判断しております。地元自治会及び隣接農地所有者の同意も得られていることから受付けしております。

本案件の詳細については、二矢委員よりご報告いただきます。

(二矢委員)

番号7について報告します。航空写真をご覧ください。

番号7は、土地の表示、高畑町地先、畑 608 m²、契約内容は売買で、転用目的を貸駐車場とした申請です。周囲の状況は、東は水路、西は水路、南は水路、北は農地です。写真をご覧ください。譲受人は寺の住職で、寺の檀家用の駐車場として、寺院の隣地の土地を購入し、整備した駐車場を寺に無償で貸す計画を立て、譲渡人と売買がまとまり、申請されたものです。

現地調査を行った結果、雨水、排水については、西側及び南側の水路で排出する計画になっており、隣接農地に影響を及ぼす可能性もないことから、許可相当と考えます。

ご審議をお願いします。

(事務局)

説明は以上です。会長よろしくをお願いします。

(会長)

ただいま説明がありました、議案第231号について、ご意見、ご質問を求めます。
ございませんか。

(会長)

ご質問等がないようでしたら採決に移ります。

議案第231号、農地法第5条第1項の規定による許可申請について、申請どおり許可することに賛成の方は挙手をお願いします。

はい。ありがとうございます。賛成全員でありますので、申請通り許可することといたします。

次に、議案第232号、農用地利用集積計画（案）について、事務局より説明をお願いします。

(事務局)

議案第232号、農用地利用集積計画（案）について、このことについて農業経営基盤強化促進法の一部を改正する法律附則第5条により、改正前の農業経営基盤強化促進法第18条の規定により決定を求めます。令和6年7月10日提出、長浜市農業委員会会長名。

それでは、担当課の農業振興課に代わり、農業振興課提供の資料に基づき説明させていただきます。

今月は、所有権移転の案件です。

所有権の移転について、所有者2人、取得者1人、筆数は3筆、面積1,384㎡を所有権移転される計画です。記載されているものすべて耕作目的で、当該地を贈与により移転されるものです。なお、譲受人は認定農業者であるため、農業経営基盤強化促進法により所有権移転をされることになったものです。

以上、譲受人は農地台帳上、農地を効率的に利用し、耕作の事業に必要な農作業に従事すると認められる農家です。以上のことから農業経営基盤強化促進法第18条第3項の各要件に該当していると判断されます。

本案件の説明は以上です。

(会長)

ただいま説明がありました、議案第232号について、ご意見、ご質問求めます。

ございませんか。

(会長)

ご質問等がないようでしたら採決に移ります。

議案第232号、農用地利用集積計画（案）について、農業委員会として決定し、答申することに賛成の方は挙手をお願いします。

はい。ありがとうございます。賛成全員でありますので、農業委員会として決定し、答申します。

次に、議案第233号、農用地利用集積等促進計画（案）について事務局より説明をお願いします。

(事務局)

議案第233号、農用地利用集積等促進計画（案）について、このことについて農地中間管理事業の推進に関する法律第19条第3項の規定により決定を求めます。令和6年7月10日提出、長浜市農業委員会会長名。

それでは、担当課の農業振興課に代わり、農業振興課提供の資料に基づき説明させていただきます。

新規の中間管理権の設定の案件と、耕作者の変更の案件です。

まず、番号1から番号311までが新規の中間管理権の設定です。計画では、貸し手142人に対して借り手が14人で、筆数は311筆、合計の面積458,819.14㎡を利用権設定される計画です。

次に番号312から最終までが、耕作者の変更です。耕作者2人に田55筆、合計の面積117,550㎡の農地に賃貸借の設定を行う計画です。

本案件の説明は以上です。

(会長)

ただいま説明のありました、議案第233号について、ご意見、ご質問求めます。

ございませんか。

(会長)

ご質問等がないようでしたら採決に移ります。

参与制限対象委員、対象は委員本人及び自己関係団体、配偶者、同居の親族となります。

14番 北川富美子委員が該当します。それ以外に該当者はないと思いますが、大丈夫でしょうか。

該当する委員は、自席で採決に加わらないこととします。

議案第233号、農用地利用集積促進計画（案）について、農業委員会として決定し、答申することに賛成の方挙手をお願いします。

はい。ありがとうございます。賛成多数でありますので、農業委員会として決定し、答申いたします。

次に、議案第234号、土地改良事業参加資格交替承認について、事務局より説明をお願いします。

（事務局）

議案第234号、土地改良事業参加資格交替承認について、このことについて、土地改良法第3条の規定に基づく承認について意見を求めます。令和6年7月10日提出、長浜市農業委員会会長名。

資料、土地改良事業参加資格交替者一覧のとおり、今回、湖北土地改良区から申し出がありました番号1から番号2の、2件については、いずれも農業経営基盤強化促進法に基づく賃貸借を設定した農地にかかる3条資格を、耕作者と合意の上で土地所有者に交替されるもので、両者の合意があり妥当と考えますので、交替の承認を求めます。

説明は以上です。

（会長）

ただいま説明がありました、議案第234号について、ご意見、ご質問を求めます。

ございませんか。

（会長）

ご質問等がないようでしたら採決に移らせてもらいます。

議案第234号、土地改良事業参加資格交替承認について、これを承認することを農業委員会の意見として決定することに賛成の方は挙手をお願いします。

はい。ありがとうございます。賛成全員でありますのでこれを承認することとし、申し出人に通知することといたします。

以上で本日の議案審議は終了します。